中心市街地活性化に関する

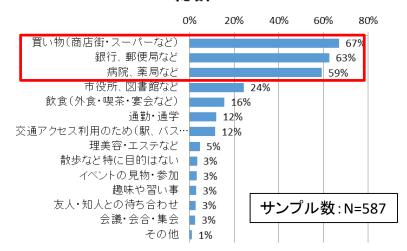
アンケート結果の概要

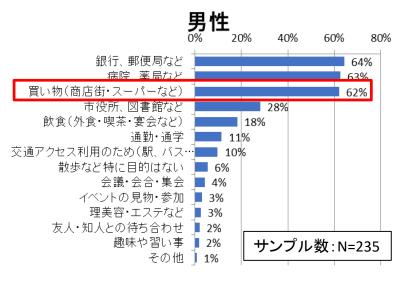
- 市民アンケート (R1.8月時点における集計データ)
- 高校生アンケート (R1.8月時点における集計データ)
- ・市役所・市立病院職員アンケート

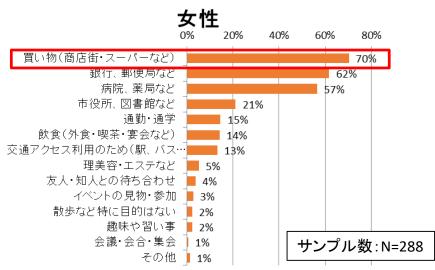
(R1.8月時点における集計データ)

■中心市街地を訪れる主な目的

総計



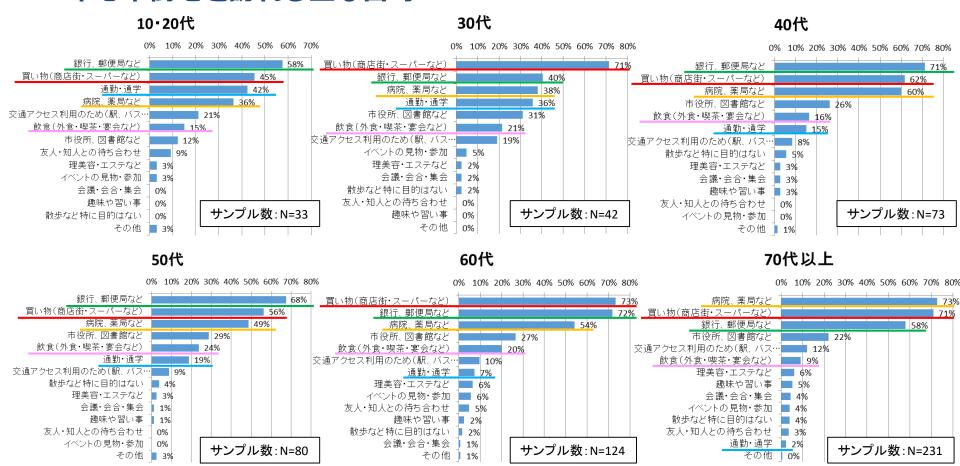




- ・中心市街地を訪れる理由としては、買い物、銀行・郵便局、病院・薬局が多かった。
- ・男女では大きな差は見られなかったが、買い物を理由に中心市街地を訪れる割合は女性の方が多かった。

(R1.8月時点における集計データ)

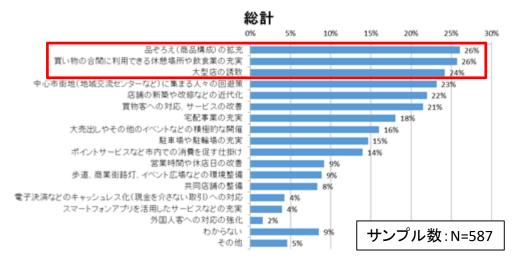
■中心市街地を訪れる主な目的

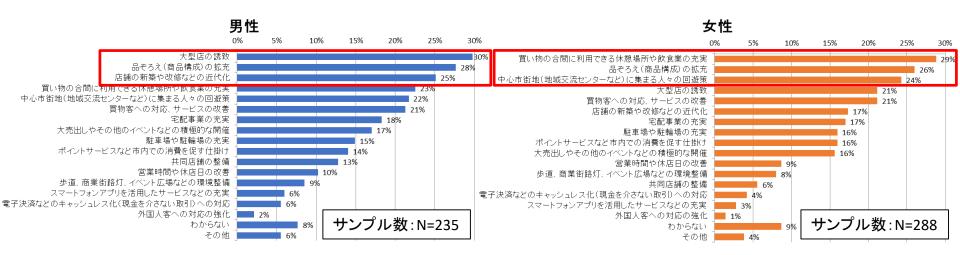


- ・10・20代では銀行・郵便局、買い物、通勤・通学が多く、30代では買い物が突出して多かった。
- ・40代以上では銀行・郵便局、買い物、病院・薬局が多かった。
- ・70歳以上の高齢者は、買い物や病院・薬局、銀行・郵便局を目的として中心市街地を訪れることは多いが、飲食を目的とすることは少ないことがわかった。

(R1.8月時点における集計データ)

■中心市街地を活性化させ、砂川市内における購買力を高める上で必要なこと

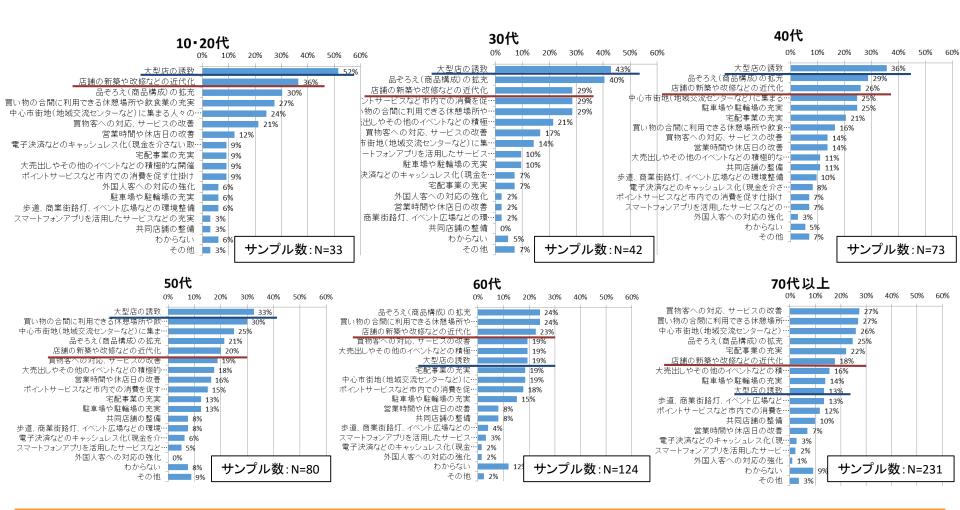




- ・店舗の新築・改修、品ぞろえの拡充、休憩場所や飲食業の充実、大型店の誘致等を求める意見が比較的多かった。
- ・男性は、大型店の誘致が最も多く、次いで品ぞろえの拡充、店舗の新築や改装が多かった。
- ・女性は、休憩場所や飲食業の充実が最も多く、次いで品ぞろえの拡充、中心市街地に集まる人の回遊策が多かった。

(R1.8月時点における集計データ)

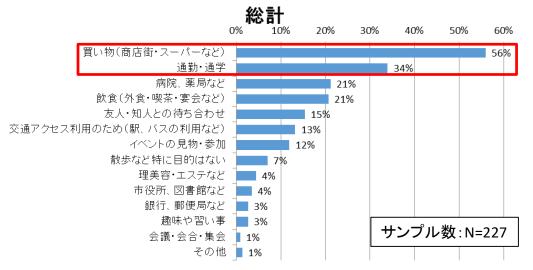
■中心市街地を活性化させ、砂川市内における購買力を高める上で必要なこと

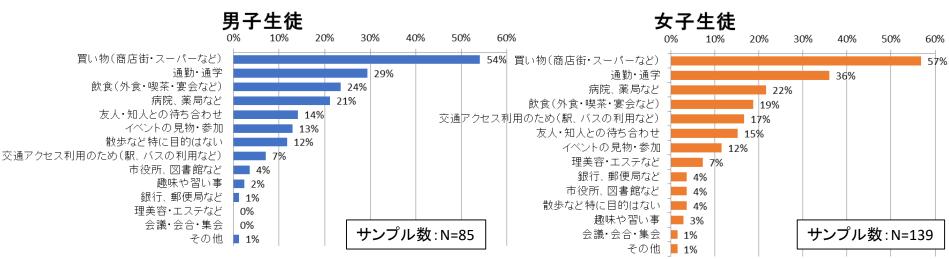


- ・店舗の新築や改装、大型店の誘致については、若い年代からの要望が多かった。
- ・30歳代からは品ぞろえの拡充を求める声が多かった。

(R1.8月時点における集計データ)

■中心市街地を訪れる主な目的

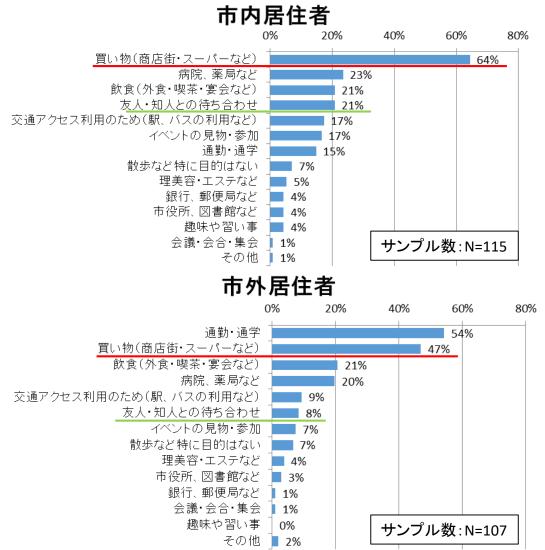




・中心市街地を訪れる理由としては、買い物、通勤・通学が多かった。

(R1.8月時点における集計データ)

■中心市街地を訪れる主な目的



・買い物や待ち合わせのために中心市街地を訪れる人は、市内居住者に多いということがわかった。

中心市街地(地域交流センターなど)に集まる人々の回遊策

共同店舗の整備

わからない

その他 1%

(R1.8月時点における集計データ)

宅配事業の充実

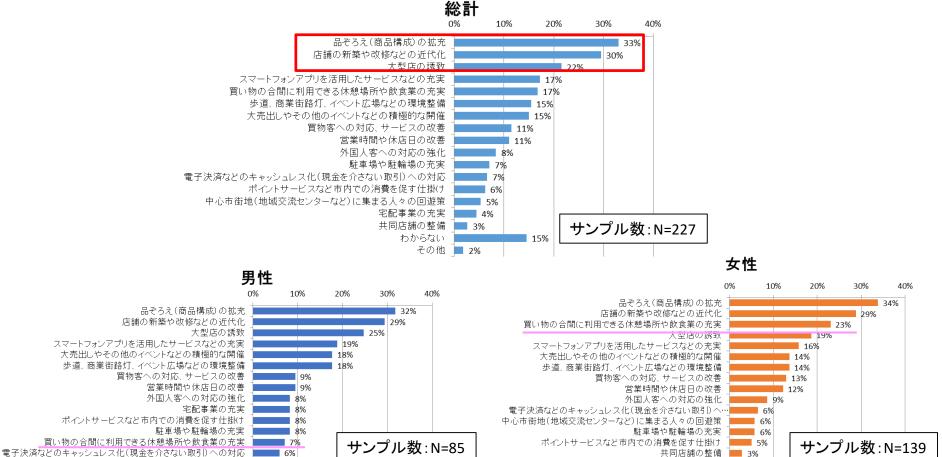
わからない

その他

2%

14%

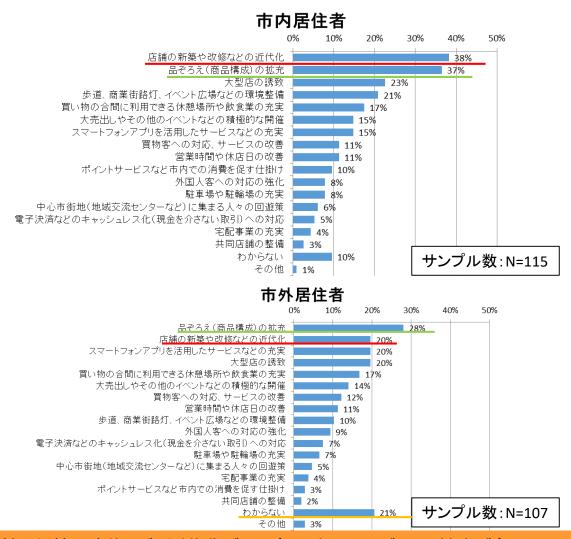
■ 中心市街地を活性化させ、砂川市内における購買力を高める上で必要なこと



- ・品ぞろえの拡充が最も多く、次いで店舗の新築・改修、大型店の誘致等、中心市街地のリニューアルを望む声が多かった。
- ・男女で比較すると、買い物の合間に利用できる休憩場所や飲食業の充実については、女性からの意見が多かった。

(R1.8月時点における集計データ)

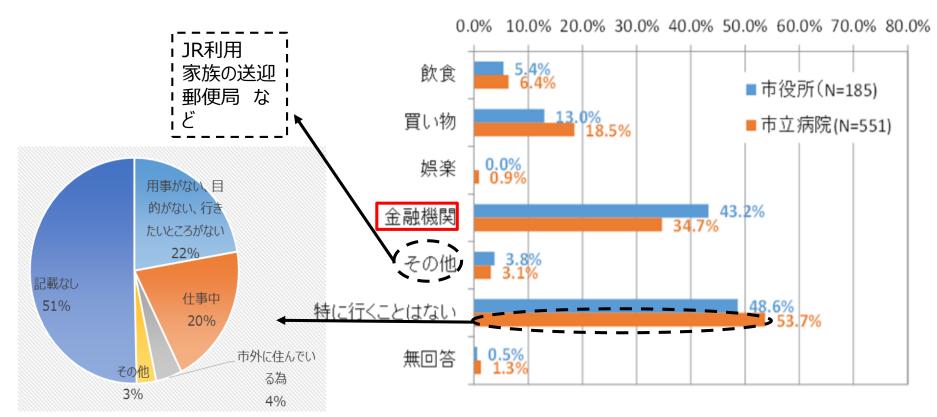
■ 中心市街地を活性化させ、砂川市内における購買力を高める上で必要なこと



- ・市内居住者は、店舗の新築や改修などの近代化が最も多く、次いで品ぞろえの拡充が多かった。
- ・市外居住者は品ぞろえ(商品構成)の拡充が最も多く、市内居住者と比べると「わからない」の割合が比較的高かった。

■ 平日昼間に、通勤や業務以外で砂川駅前周辺に行く目的について(1人2つまで選択)

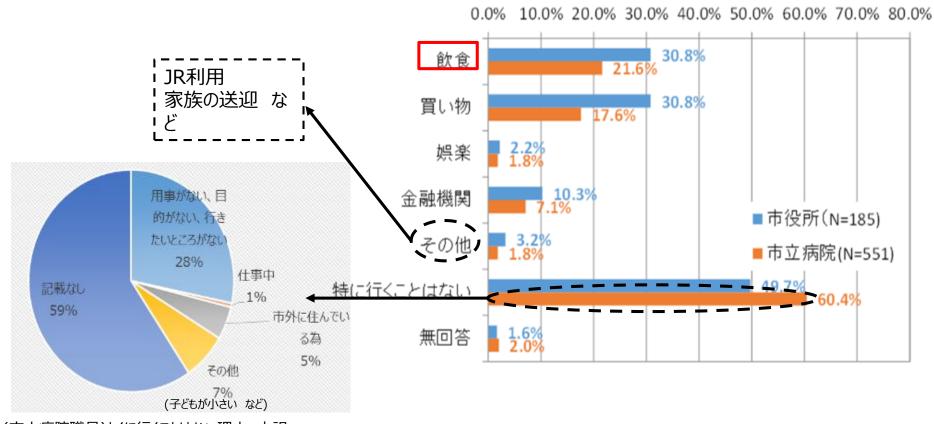
- ・平日昼間は、駅前周辺に行かない方がほとんどである。
- ・市立病院職員に対しては、**行かない理由**についても尋ねているが、「**用事が無い**」「**仕事中**」と回答した方が多かった。
- ・駅前周辺に行く主な目的としては、"金融機関"が最も多かった。



(市立病院職員)とくに行くことはない理由内訳

■ 平日夜間に、通勤や業務以外で砂川駅前周辺に行く目的について(1人2つまで選択)

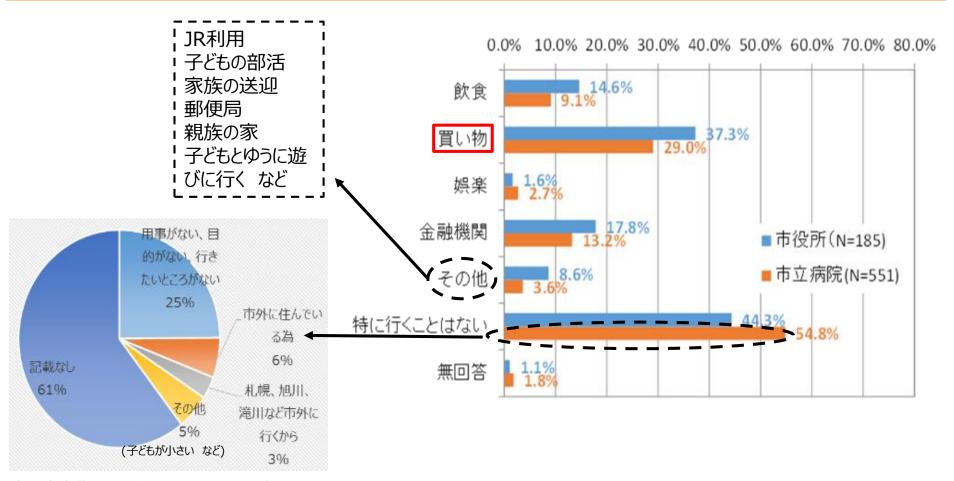
- ・平日夜間についても、**駅前周辺に行かない方がほとんど**である。
- ・市立病院職員に対しては**行かない理由**についても尋ねているが、「**用事が無い」「行きたい所がない**」と回答した方が多かった。
- ・駅前周辺に行く主な目的としては、"飲食"が最も多かった。



(市立病院職員)とくに行くことはない理由 内訳

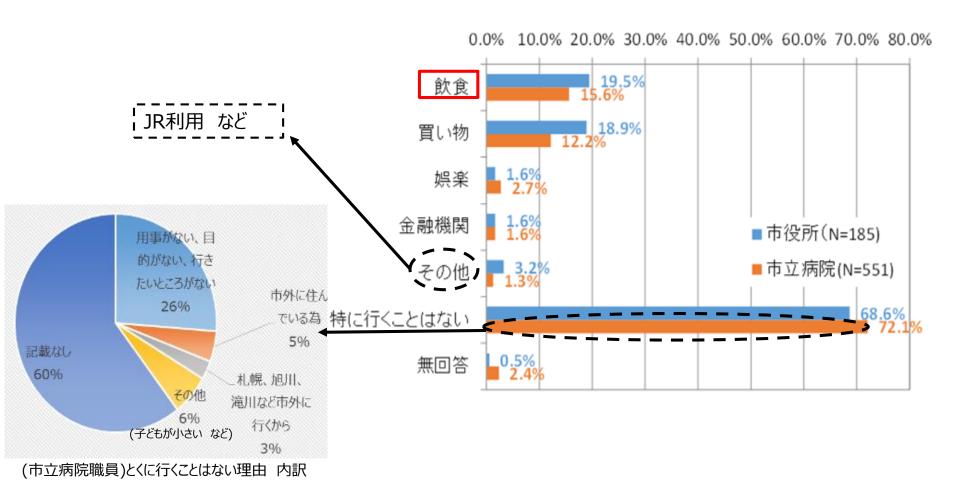
■休日昼間に、通勤や業務以外で砂川駅前周辺に行く目的について(1人2つまで選択)

- ・休日昼間についても、**駅前周辺に行かない方がほとんど**である。
- ・市立病院職員に対しては**行かない理由**についても尋ねているが、「**用事が無い」「行きたい所がない**」と回答した方が多かった。
- ・駅前周辺に行く主な目的としては、"買い物"が最も多かった。



■休日夜間に、通勤や業務以外で砂川駅前周辺に行く目的について(1人2つまで選択)

- ・休日夜間についても、**駅前周辺に行かない方がほとんど**である。
- ・市立病院職員に対しては、**行かない理由**についても尋ねているが、「**用事が無い**」と回答した方が多かった。
- ・駅前周辺に行く主な目的としては、"飲食"が最も多かった。



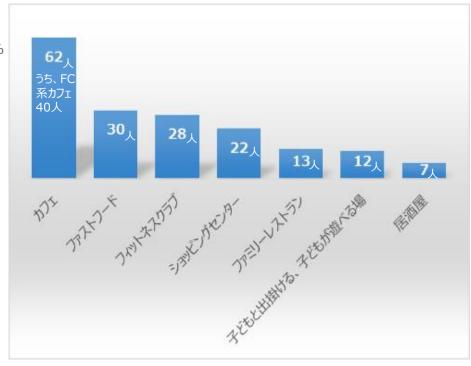
■駅前周辺にあったら利用したいと思う施設は何か①

- ・市立病院職員からは、駅前周辺に"**飲食店**"を求める声が多く、とくにフランチャイズ系のカフェを望む声が多い。
- ・飲食以外では、"**スポーツ**"が出来る施設としてフィットネスクラブ・ジム、"**買い物**"ができるお店としてショッピングセンターを望む声もある。
- ・20代~40代の"子育で"世帯からは、子どもと出掛ける・子どもと遊べる場を求める声が目立った。

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 朝食・ランチで利用できる飲食店 26.7% ディナー・宴会で利用できる飲食店 22.1% スポーツが出来る施設 18.5% 買い物ができるお店 17.8% 娯楽施設 12.3% 休憩が出来るスペース 6.4% 公園 6.0% その他 3.1% とくにない 12.9% 未記載 4.2%

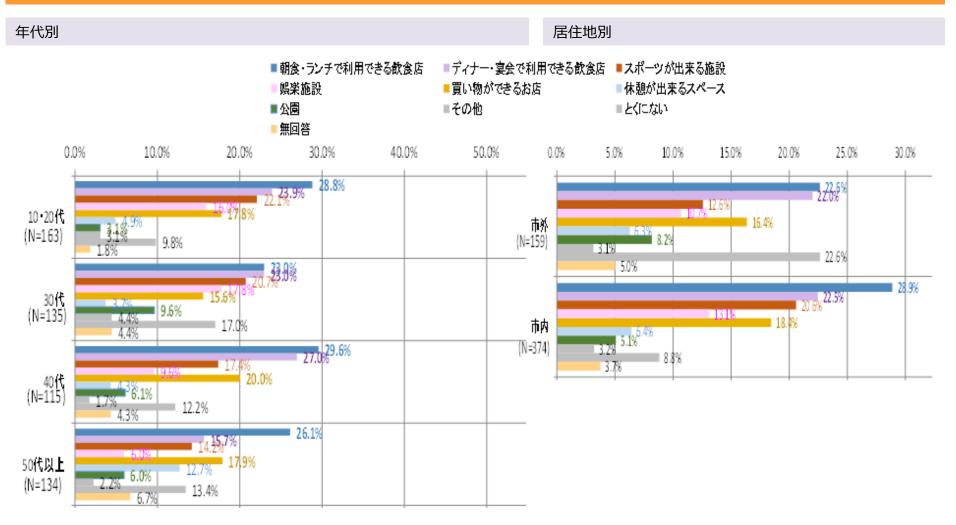
(n=551) 【注】1人1つ選択の質問項目ですが、複数選択者が多数おりましたので、その分も含めて集計していることから、割合の合算は100%となりません。

具体的内容についての自由記載欄で多かった項目



■駅前周辺にあったら利用したいと思う施設は何か②

- ・どの年代も「朝食・ランチで利用できる飲食店」が多く、40代以下では「ディナー・宴会で利用できる飲食店」も多かった。また、若年層ほど「スポーツが出来る施設」の割合が多く、40代では「買い物」の割合が多かった。
- ・居住地別でみると、市外居住者にも朝食やランチ、ディナーで利用できる「飲食店」の割合が多かった。



■ 駅前周辺にあったら利用したいと思う施設は何か(具体的事項)

飲食

- ✓ 気軽に入れる飲食店があったら嬉しい。
- ✔ 勤務終了後に寄れるカフェ
- ✔ 深夜でも利用できるチェーン店
- ✓ 勤務後に寄れる飲食店が毎回同じであるので、増えてほしい。
- ✓ 昼間ママ友とゆっくりランチできるところ。FCカフェやファストフード。子 どもをゆっくり遊ばせられて、ママ達はゆっくり休めるスペース。
- ✓ 24時間営業している飲食店(夜は居酒屋、スナックしかあいていないので、食事だけのために入りづらい)がほしい。
- ✓ 立ち飲みで気軽に入って短時間でちょっと飲めて食べれる所。

買い物

- ✓ 大手ショッピングセンターのように 1 カ所で用が済む施設が欲しい。 正直、砂川に住んでいるだけで「ソン」している気分。仕事後に気分 転換できるような施設があったら嬉しい。
- ✓ アウトレットモール。1日中居てもあきない所。
- ✓ 飲食以外の物(雑貨や洋服など)を休日使って買いに行けるようになってほしい。(わざわざ滝川などに行かなくてもいい)もしくは滝川などにないものだとよりいい。
- ✓ いわたさんが遅くまでやっていないので、夜に立ち寄れる本屋が欲しい。病院の近くであれば、医学系の本を置いて頂けると助かる。
- ✓ アウトレットモール、アウトドア用品店

遊ぶ・スポーツ・休む

- ✓ 砂川駅近くにジムがあれば、絶対若い人々利用すると思う!若手は車を持っていない人が多いので、駅近だと自宅から便利!ジムに通いたい!
- ✓ 箱物のみを作っても、その中で(スポーツ教室)体験もできるように働く人材も必要。
- ✓ 子供達が安心して遊べる所が少ない。もしできるならラウンドワンのような施設&温泉があると親も楽しめる。
- ✓ クライミングとかしたい
- ✓ 映画館
- ✓ 仕事終わりに行けるカラオケとかがあれば楽しいです。
- ✓ 温泉、公園、散歩コースなど妹背牛、秩父別などのように1カ所に集まって いると本当に利用しやすい。

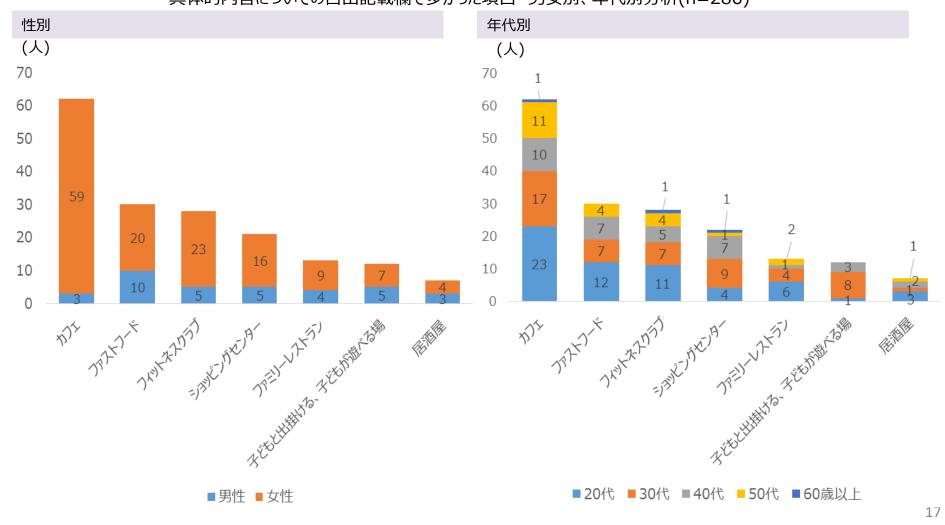
子育て

- ✓ 小学生の子どもがいるので、秩父別町や旭川市にある無料で利用できる屋内遊具施設があればいい。子どもの国ピラミッド館は有料だし、施設老朽化が激しいのでどうしてもそっちに行ってしまう。
- ✓ 旭川、秩父別の室内遊戯場など子供が遊べて、子供が見える範囲で 飲食ができるような所。駐車場必須
- ✓ 駅前周辺に住む子どもたちが歩いていける公園がほしい。
- ✓ 気軽に子どもを連れて遊ばせられる公園や遊具があると嬉しい。小さい子(0~3歳とか)でも遊べるものが砂川にはないと感じます。

■ 駅前周辺にあったら利用したいと思う施設は何か(具体的事項)

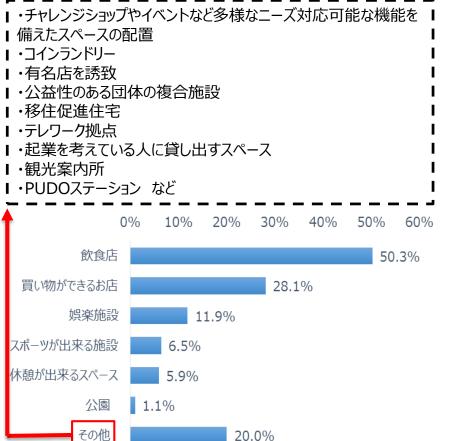
- ・男女別で見ると、"カフェ"は圧倒的に女性からの期待が大きい。"ファストフード"については、男性からの期待が大きい。
- ・年代別で見ると、項目毎に年代の偏りは顕著に見られなかった。

具体的内容についての自由記載欄で多かった項目 男女別、年代別分析(n=286)

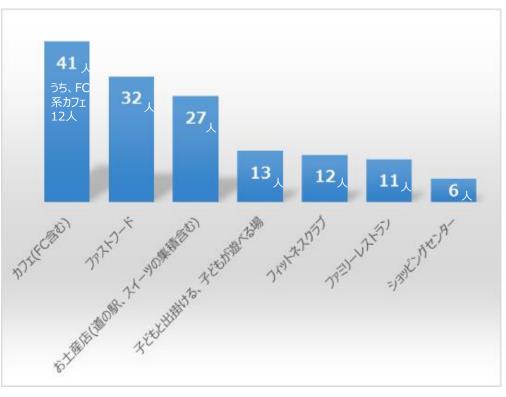


■賑わい創出にあたって、駅前周辺にあったら有効だと思う施設・設備は何か①

- ・市立病院職員のアンケート結果でニーズがあったように、駅前周辺に"**飲食店**"が有効だと考える声が最も多かった。
- ・飲食店以外では、道の駅やスイーツの集積等の"お土産店"が有効だという声もある。
- ・子育て世帯を中心に、"**子どもと出掛ける・子どもと遊べる場"**を求める声が目立った。



記載欄で多かった項目



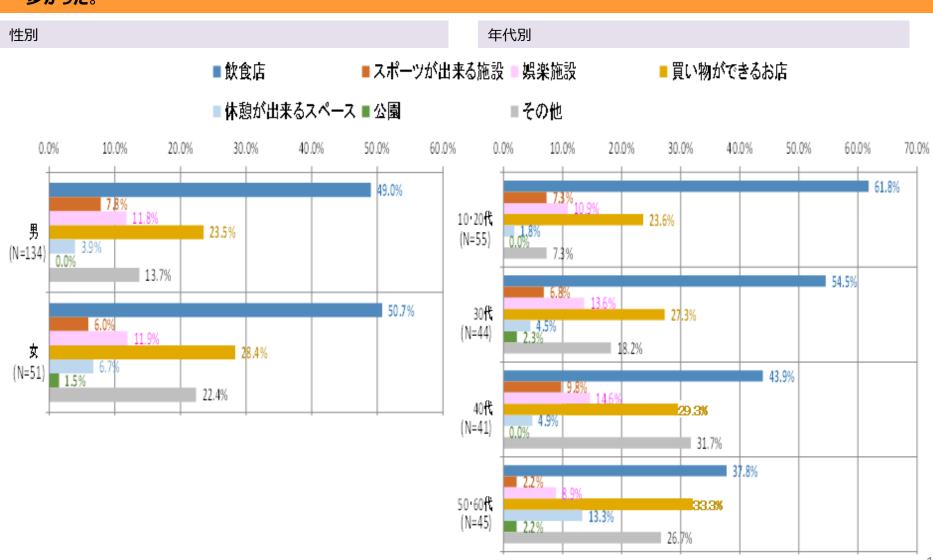
具体的内容の記載について、アフターコーディングしたもの(n=185) 【注】自由記載の項目中、複数機能を回答した方も含めてすべて集計していることから、 割合の合算は100%となりません。

8.1%

未記載

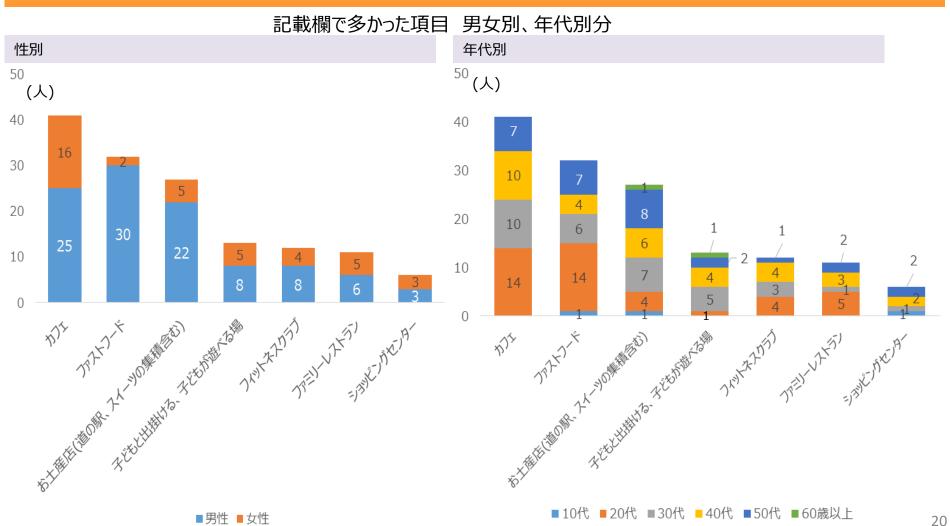
■ 賑わい創出にあたって、駅前周辺にあったら有効だと思う施設・設備は何か②

・男女で大きな差はみられないが、年代で見ると**若年層であるほど「飲食店」が多く、高齢であるほど「買い物ができるお店」が 多かった**。



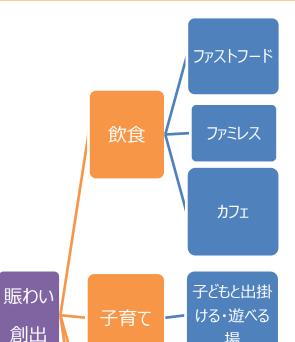
■ 賑わい創出にあたって、駅前周辺にあったら有効だと思う施設・設備は何か③

- ・男女別で見ると、"カフェ"は女性の目線からでも賑わいに有効だとする声が多く、"ファストフード""お土産店"については、男性の目線から賑わいに有効とする声が多かった。
- ・年代別で見ると、"カフェ"や"ファストフード"は、20~30代の視点から賑わいに有効だとする声が多く、"お土産店"は、30~50代の視点から賑わいに有効だとする声が多かった。



■賑わい創出にあたって、駅前周辺にあったら有効だと思う施設・設備は何か

- ・「飲食」では、単なる食事という機能だけでなく、学牛等の若い世代の"**居場所**づくり"、"電車の**待ち時間**"に貢献する視点があった。「買い物」では、**地元のものを** 販売する拠点を設ける声があった。
- ・「子育て」では、比較的低年齢の子が遊べることはもちろん、**周辺への波及性**に寄与する視点、「スポーツ」では、**すながわ健康ポイント事業との相乗効果**も期待 できる声もあった。
- ・カフェ+子ども遊戯施設や、カフェ+フィットネスクラブなど、**併設することで賑わい効果が期待できる**とする提案もあった。



- ・自分が学生だった頃、市内に友人同士で気軽に立ち寄ることが出来る飲食店がなく、さみしく思っていました。今の子 達も同じ気持ちでいると思います。また、働く今も、お昼ご飯を買おうにもコンビニ位しかなく、何か女性なども喜ぶような飲 食店(テイクアウト)があると助かる人が多いのかなと思います。
- ・現在、立ち寄れるような場所がない。駅周辺だと居酒屋、焼肉店等夕方以降にやっている店が少ない。
- ・飲食、買い物等で市外に流れていると思われる市民を呼び戻し、学生から高齢者まで集える場を増やすことが必要と 考える。
- ・砂川で長めに居られるのは居酒屋しかなく、結果、滝川のファミレスに行っている。そういう方は沢山いると思うので。 高校生も学校帰り使うと思う。
- ・独身者や未婚者の利用が多く見込まれる。夜、遅くなっても食事をすることができる。
- ・(FCカフェについて)近郊に店舗がないため、市外在住者の需要も見込めるため。
- ・運転手や駅を利用している人をターゲットにする。またチェーン店の方が店に入りやすく利用しやすい。
- ・電車の待ち時間を潰せる上に、国道沿いにFCカフェがあったら市内、市外問わず集客が期待できそうだから。砂川 にチェーン店が無いので、気軽に入れるお店として若者を中心に需要がありそうだから。
- ・市内に娯楽がなく、若者は滝川へと出てしまう。高校を選ぶ際のメリットになるのでは?

場

- ・砂川には小さい子どもを連れて飲食できる店が少ないので、休日外食しようとしても市外に出てしまう。砂川市内に あれば、奈井汀、新十津川あたりから人が集まりそう。
- ・比較的低年齢の子育て世帯が遊べる屋内施設が、ゆうの2階か子どもの国くらいなので、まちなかに子育て世帯が 来やすい施設を整備することで子育て世帯の訪問につなげ、賑わいを創出できるため。
- ・冬はオアシス館まで行きたくない(事故等の危険がある)ので、まちなかに子どもとその親が集まることができる施設 があれば、子どもの運動不足の解消、市内(まちなか)で買い物する割合が増えるのではないかと考えるため。
- ジム・フィット ネスクラブ

お十産店

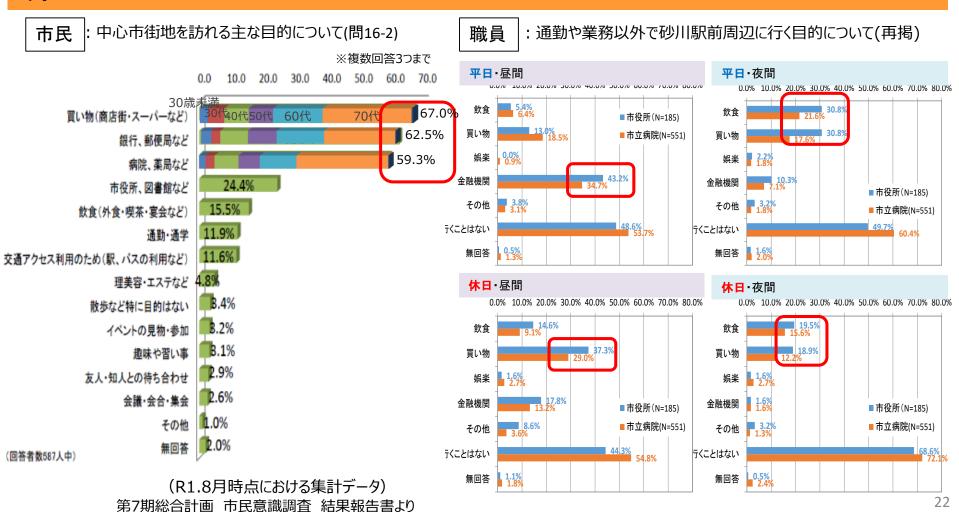
- ・砂川市には体育館はあるが、器具を置いている施設が無い。高齢化も進む中で、健康増進を図る。また、病院の 職員も若い世代が多く、仕事帰りに寄れると需要もあるのでは。
- ・ジムは、「すながわ健康ポイント事業」の推進にも繋がるのではないか。
- ・車社会の砂川なので、仕事終わりなど運動できるとよいか。託児もあれば、日中も親子で来れる。
- ・南北方面まで出かけなくとも、有名なお菓子を購入できれば、市内外の人に便利。
- ・ハイウェイオアシスにも店はあるが、地元の人は利用しづらい。街にあれば、通りすがりに、安売りのものなど目に入れば 立ち寄ると思う。

21

市民アンケートと職員アンケートの比較①

■中心市街地を訪れる目的

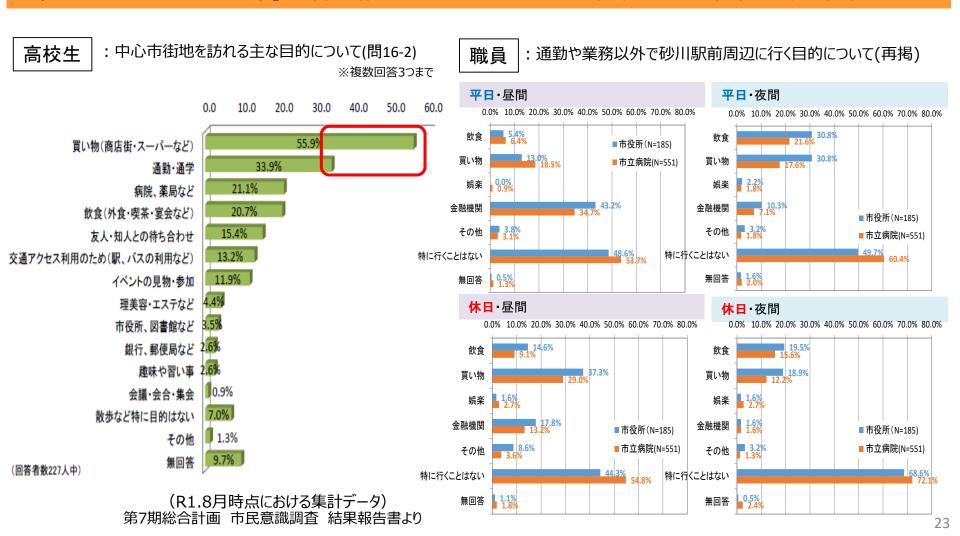
- ・市民は、中心市街地(北10丁目~南12丁目)に行く目的の中では、「買い物」、「銀行・郵便局」、「病院・薬局」が多くなっている。
- ・市民と職員の間で、行動に大きな乖離は無く、「**買い物」「金融機関」といった目的で共通**しているが、市民アンケートでは「病院、薬局」と回答した方も多い。これは、市民アンケート回答者の大半が60歳代以上であることに起因していることが大きい。



高校生アンケートと職員アンケートの比較①

■中心市街地を訪れる目的

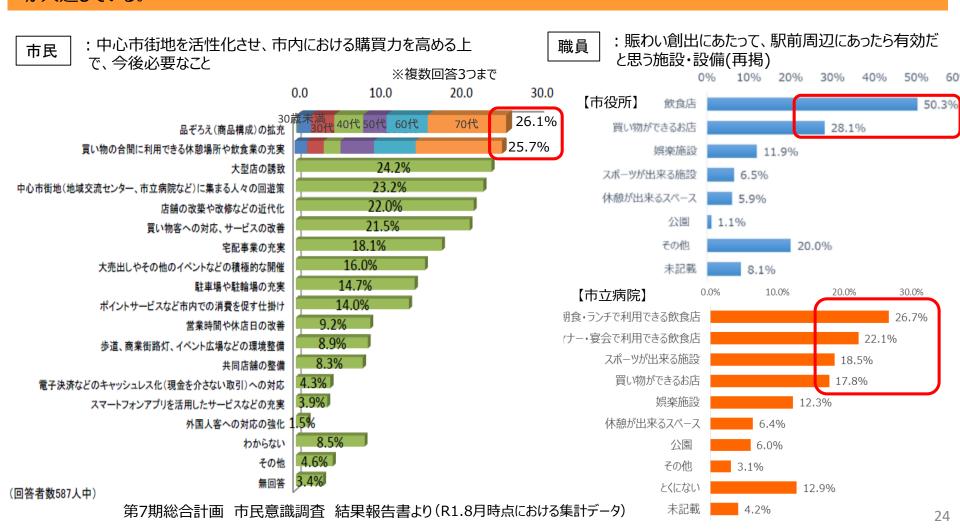
- ・高校生が、中心市街地に行く目的の中では、「買い物」が最も多く、次いで「通勤・通学」が多くなっている。
- ・市民アンケートと同様に高校生と職員の間で、**「買い物」といった目的で行動が共通**しているが、高校生の生活行動から考えて当然「金融機関」は少ない結果となっている。
- ・高校生アンケートでは「通勤・通学」と回答した割合がおよそ3人に1人を占め、市民アンケートの結果よりも多い結果となった。



市民アンケートと職員アンケートの比較②

■中心市街地に必要なこと、必要な施設

- ・市民は、中心市街地に「**品揃え(商品構成)の拡充**」「**買い物の合間に利用できる休憩場所や飲食業の充実**」が必要だとする声が多く、次いで「大型店の誘致」「中心市街地(地域交流センターなど)に集まる人々の回遊策」となっている。
- ・市民と職員の間で、認識に大きな乖離は無く、**空いた時間や休憩時などに立ち寄ることができる「飲食**」や「**買い物**」のニーズが共通している。



高校生アンケートと職員アンケートの比較②

■中心市街地に必要なこと、必要な施設

- ・高校生は、中心市街地に「**品揃え(商品構成)の拡充」「店舗の新築や改修などの近代化**」が必要だとする声が多く、次いで「大型店の誘致」となっている。
- ・**高校生からは、"飲食"**よりも"**買い物" のニーズの方が高く**、職員アンケートとは**逆**の結果となっている。
- ・高校生アンケートの具体的回答では、「若者向けの服」や「本」についての記載があったことから、買い物の中でも買回り品を求める声が多いことが伺える。

